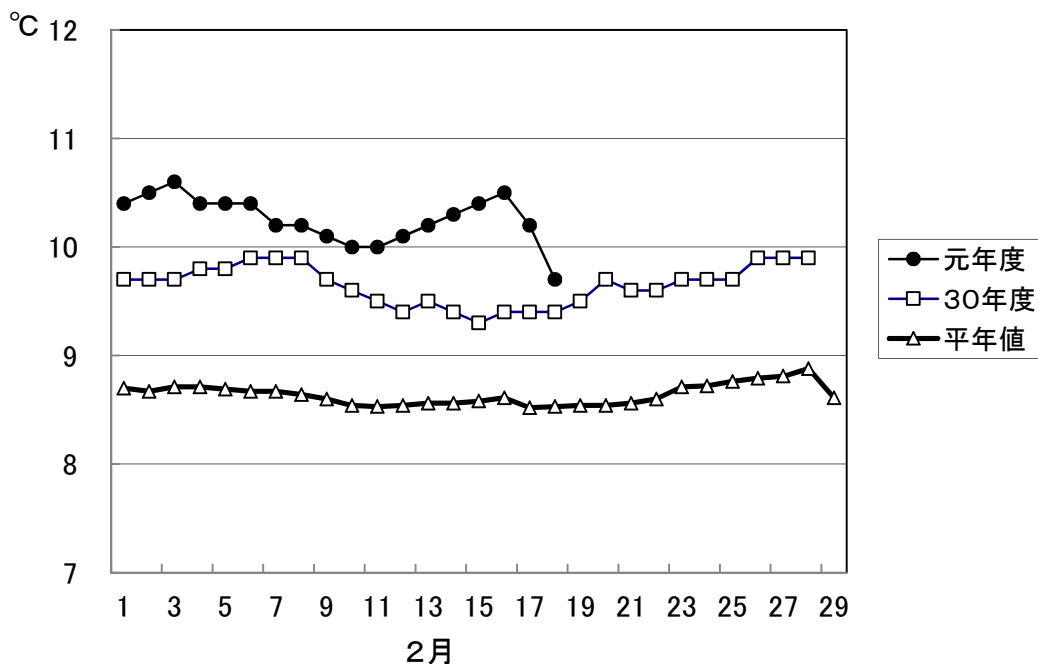


1. 屋島湾の海水温（午前9時）



2月18日の屋島湾の海水温は9.7°Cで、昨年度より0.3°C高く、平年値よりも1.2°C高い状態となっています。

2. 摘採の状況

県下全域で5～9回目の摘採が中心となっており、多いところでは10回目の摘採となっています。全体的に伸び、色ともにまずまずですが、一部で色が浅い漁場が見られます。

東讃: 5～7回目の摘採が中心。庵治、引田は8回目を摘採中。伸びはまずまずだが、色がやや浅い。

高松: 直島は7～9回目、香西は7回目、瀬戸内は6回目、下笠居は5～6回目を摘採中。伸びはまずまずだが、色がやや浅い。

小豆: 8～9回目の摘採が中心。色、伸びともにまずまず。

中讃: 2～4回目を摘採中。色はまずまずだが、伸びが鈍い。一部状態の悪い網を撤去中。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：令和2年2月18日

① 栄養塩

(分析機関：香川県水産試験場、単位： $\mu\text{g at/l}$)

漁場		三 態 窒 素										
		12/17	12/24	12/30	1/7	1/14	1/21	1/28	2/4	2/12	2/18	2/25
引田	本年度	5.1	1.5	0.7	3.4	1.6	1.1	1.8	1.5	0.8	1.8	
	前年度	7.5	7.4	5.8	1.9	2.4	3.2	2.3	3.1	3.4	3.2	4.1
東讃	本年度	6.8	0.2	1.0	2.1	0.8	0.1	0.9	0.8	1.2	1.5	
	前年度	8.0	7.5	3.2	0.6	1.3	1.8	1.4	0.6	0.9	0.1	0.8
津田	本年度	5.4	0.3	2.3	2.1	1.3	0.3	1.1	0.9	0.7	1.4	
	前年度	8.2	7.8	5.1	3.2	2.4	1.4	1.5	0.9	1.2	1.0	1.0
小田	本年度	5.3	4.2	2.5	2.1	1.5	1.4	1.3	1.4	2.2	2.4	
	前年度	8.1	7.5	4.9	3.1	6.5	1.8	2.1	0.9	1.5	1.4	1.2
志度湾	本年度	5.2	4.0	1.7	2.0	1.1	1.3	1.3	1.6	0.7	1.4	
	前年度	8.0	7.7	4.3	2.9	2.0	1.8	1.9	1.2	1.4	1.5	1.7
庵治	本年度	4.6	4.5	2.2	2.6	1.5	1.5	1.6	1.9	1.9	3.1	
	前年度	8.7	7.7	4.7	3.6	2.6	1.9	2.1	1.1	1.8	1.6	1.6
瀬戸内	本年度	4.0	9.3	2.6	2.6	2.1	3.3	3.2	3.5	3.1	2.0	
	前年度	10.0	9.0	2.9	3.2	1.8	2.2	2.8	2.3	2.1	1.7	1.9
香西	本年度	3.5	14.7	6.8	3.3	1.5	3.4	2.7	3.3	2.0	1.9	
	前年度	8.5	6.3	3.2	2.0	2.7	3.2	3.0	3.2	3.3	4.3	3.9
下笠居	本年度	3.1	4.9	3.6	1.1	1.3	2.3	5.7	2.6	1.8	1.2	
	前年度	8.8	3.7	1.4	1.7	1.2	1.3	2.2	2.5	2.8	2.7	3.0
直島	本年度	4.9	4.3	3.6	4.4	2.1	4.1	3.4	0.8	2.2	3.1	
	前年度	10.8	6.2	3.0	1.7	1.8	2.1	2.5	1.5	3.2	2.3	3.0
池田	本年度	4.0	5.2	2.3	1.4	1.0	1.0	4.0	3.6	2.2	0.2	
	前年度	8.4	6.3	1.9	0.9	0.3	3.4	1.9	0.2	0.9	0.7	1.0
四海	本年度	4.0	3.8	3.2	1.9	1.7	2.1	2.1	2.2	1.9	2.1	
	前年度	10.2	7.4	3.0	1.3	1.1	1.5	2.0	2.6	2.1	1.7	1.9
唐櫃	本年度	4.1	3.6	1.9	1.7	1.4	2.2	2.6	2.2	2.3	2.0	
	前年度	10.0	8.6	2.6	1.4	1.1	1.5	2.1	1.2	2.2	1.9	1.8
北浦	本年度	4.7	3.6	2.2	2.1	1.3	1.6	1.0	1.0	2.0	1.9	
	前年度	9.4	8.0	3.7	欠測	1.2	1.9	1.7	1.2	2.5	1.5	2.0
大部	本年度	4.1	5.0	2.2	2.8	1.9	2.2	1.9	2.7	2.1	1.5	
	前年度	8.6	8.1	6.0	3.8	1.9	3.6	2.3	1.1	1.6	1.7	1.2
内海	本年度	5.8	5.0	3.2	2.0	1.0	1.1	1.1	1.5	1.4	1.2	
	前年度	6.6	7.2	6.4	3.8	3.8	4.8	2.0	1.0	2.6	1.2	0.9
与島	本年度	1.7	5.2	2.7	2.3	4.1	3.6	3.1	3.4	1.1	2.9	
	前年度	8.4	2.6	3.0	1.9	2.7	6.0	1.6	4.5	3.2	7.6	2.3
丸亀市	本年度	0.7	3.8	1.6	0.7	1.2	1.1	3.3	1.4	1.1	欠測	
	前年度	1.4	2.7	1.3	2.6	3.1	2.3	2.3	欠測	3.5	3.3	欠測
箱浦	本年度	2.9	3.5	欠測	1.5	0.9	1.4	2.8	0.1	0.4	1.1	
	前年度	4.9	2.0	1.1	1.5	2.5	0.9	1.0	1.1	1.8	2.4	1.6
平均	本年度	4.2	4.6	2.6	2.2	1.6	1.8	2.4	1.9	1.6	1.8	0.0
	前年度	8.1	6.5	3.5	2.3	2.2	2.5	2.0	1.7	2.2	2.2	1.9

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/l}$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第20回目の栄養塩調査を実施しました。調査結果は、 $0.2\sim 3.1\mu\text{g at/l}$ 。全漁場における平均は $1.8\mu\text{g at/l}$ で、昨年度($2.2\mu\text{g at/l}$)より低い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数				備 考	
	コ シ ノ デ ィ ス カ ス		ユ ー カ ン ピ ア		珪藻優占種第1位	
	2月18日	前年同時期	2月18日	前年同時期		
引 田	0	0	100	0	シュードニッチャ	1,800
東 讃	50	100	0	0	タラシオシーラ	6,200
津 田	0	400	550	0	タラシオシーラ	14,150
小 田	50	100	100	0	タラシオシーラ	4,900
志 度 湾	0	0	700	0	タラシオシーラ	36,000
庵 治	0	50	650	0	タラシオシーラ	7,950
高松市瀬戸内	0	0	250	100	タラシオシーラ	4,900
香 西	0	100	0	0	スケルトネマ	2,750
下 笠 居	0	0	0	0	スケルトネマ	5,650
直 島	0	0	0	0	タラシオシーラ	7,000
池 田	0	0	600	0	キートセロス	234,500
四 海	0	0	0	0	タラシオシーラ	13,850
唐 櫃	0	100	0	200	タラシオシーラ	19,100
北 浦	0	100	100	0	タラシオシーラ	30,250
大 部	0	50	350	0	タラシオシーラ	23,250
内 海	0	100	100	0	キートセロス	34,000
与 島	0	0	0	0	スケルトネマ	850
丸 亀 市	欠測	50	欠測	50	欠測	欠測
箱 浦	0	50	0	0	スケルトネマ	150

(調査結果)

i) コシノディスカス

東讃と小田の50個/ℓを最高に、2漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

志度湾の700個/ℓを最高に、10漁場で検出されています。

iii) 珪藻優占種

タラシオシーラが概ね優占して出現しています。

※ 次回調査は、2月25日(火)に予定します。

八戸養殖漁場米養塩調査結果 第20回(令和2年2月18日)

